



利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします



年始ご挨拶



新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年もスタッフ一同、訪問看護・リハビリテーションにおいて一層尽力する所存でございますので、よろしくお願いいたします。

今年の干支は酉年ですが、干支十二支の10番目となる酉年は、9番目の干支である申と11番目の干支である戌との喧嘩を仲裁する為に、猿と犬の間である10番目の干支になったと言われております。さらに酉年の酉は「とりこむ」に通じるとされており、商売などには非常に縁起がいいものとも言われています。また神鷄とも呼ばれ、神の使いとされています。太陽が昇るとき必ず鶏が鳴くため、鶏の鳴き声には太陽の神を呼ぶ力があるとされていました。

酉（鳥）に関することわざ・慣用句を調べると良いものが多くあります。比翼の鳥（夫婦・男女間の情愛の、深く仲むつまじいこと）一石二鳥（一つのことをして、二つ以上の利益を得ること）梅に鶯（取り合わせのよい二つのもの、よく似合って調和する二つのもの。仲のよい間柄）鶴は千年、亀は万年（長寿や縁起を祝うときのことば）鳶が鷹を生む（平凡な親からすぐれた子供が生まれること）竹に雀（取り合わせの良い一対のもの）飛ぶ鳥を落とす勢い（威勢がきわめて盛んなさま）能ある鷹は爪を隠す（才能や実力のある者は、軽々しくそれを見せつけるようなことはしない）掃き溜めに鶴（つまらないものの中に飛びぬけてすぐれた者や美しい者がまじっていること）焼け野の雉子、夜の鶴（子を思う親の情愛が深いこと）鴛鴦の契り（夫婦の仲がよいこと。仲のむつまじい夫婦の関係を結ぶこと）

「中部メディカル 訪問看護ステーション」は今後とも変わらず日々業務に研鑽を重ね、閑古鳥が鳴かないように平成29年を力の限り精一杯努力して参りたいと思っております。重ね重ね今年も宜しく申し上げます。

(代表・熊澤正人)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております



看護師雑記 みちくさ



あけましておめでとうございます。
恒例となりました、「新年 間違い探しクイズ」です☆
間違いは5つ！
今年もよろしくお願い致します！



(山田・看護師)



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念



- **こころを大切に** (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)



訪問看護、訪問リハビリについてのご質問ご相談のお電話、メールをお待ちしております。

事業所番号 NO.2361390186

中部メディカル 訪問看護ステーション



〒463-0048 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31 B-3
TEL 052-792-9802 FAX 052-792-9803
携帯 080-5298-9513
E-mail chubucare@arion.ocn.ne.jp
HP <http://www.chubu-med.com>





中部メディカルのスタッフ便り 「2017 恵方」



* 2017 恵方は北北西 甚目寺 (甚目寺町) *

お正月の次の季節行事と言えば節分です。節分といえば「鬼は外、福は内」と言いながらの豆まきを思いだしますが、最近では「恵方巻き」を取り入れる家庭も多いのではないのでしょうか。我が家でも豆まきはせず「恵方巻き」をたべています。「恵方巻き」とは節分に食べると縁起が良いとされている「太巻き」です。

【恵方巻の食べ方】

1. 太巻きを一人一本準備
2. 恵方を向く (2017年の恵方は北北西)
3. 願い事をしながら話をせず食べる

みなさんも恵方巻を食べ年の幸運をぜひ手に入れてくださいね。

【豆知識】：尾張地方には、荒子観音、龍泉寺、甚目寺観音、笠寺観音という古くより信仰を集めてきた4つのお寺があり、これらの寺院を「尾張四観音」として、およそ400年前に徳川家康公が名古屋城築城の際、四方の4つの寺を四観音として、名古屋城鎮護のための守護神と定めたことに由来します。城から見て、その年の神様がいらっしゃる方角に当たる恵方に一番近い観音寺へお参りすると、ご利益があると言われていました。

(松本・管理者 看護師)



* 冬こそ大事な「換気」とは? *



最近水分補給していますか？

人間の体の約60%は水分です。毎日食べ物や飲み物などから2~2.5Lの水分を摂取し、尿や便、汗などで同じくらいの量の水分を体から排出しています。これは季節が変わってもあまり変化ありません。水分補給の重要性は夏場と変わっていないのです。

【風邪対策に水分補給】

風邪対策のうがい、手洗いに加えて「水分補給」も大事な予防策のひとつです。風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは乾燥した状態で活発に活動します。反対に湿度50%以上になると活動が急激に低下します。水分補給は喉や鼻の粘膜をうるおしてウイルスの侵入を防ぐと同時に侵入したウイルスを痰や鼻水によって体外に排出する作用を助けます。

【脳卒中、心筋梗塞予防に水分補給】

冬場は脳卒中や心筋梗塞の発症が増えます。寒くなり血圧が上昇することも一因ではありますが、水分補給も関わりがあります。寒くなって汗をかかなくなり、のどの渇きを自覚し難くなる冬場は水分摂取が少なくなり、血液の粘度が上がりドロドロの状態となります。結果、血管が詰まりやすくなり脳卒中や心筋梗塞を引き起こす可能性が高くなります。

【新年会に水分補給】

お酒を飲むと喉が渇く経験はあると思いますが、アルコールは利尿作用があるため、飲酒が過ぎると脱水状態になります。アルコールを飲んだら意識的に水分を補給して脱水を防ぎましょう。

(伊藤・看護師)



スタッフのほっと一息



明けましておめでとうございます。

今年も色々なものを食べて、元気に楽しく♪過ごしたいと思います♪

今回は利用者K様&私の姉がオススメしてくれた守山区にある「マローネ」さんをご紹介します。喫茶店ですが地元では「あんかけスパゲッティのお店」で愛されているとの事。注文してから茹で上げるので15分ほどかかる麺は、あんかけに良く絡んで美味しいそうです。ソースやトッピングの種類も豊富で、自分好みの組み合わせを探すのも楽しいそうです。

私もぜひ行ってみようと思います！行ったことのある方！

ぜひオススメの組み合わせ、もちろんオススメのお店！ぜひぜひ教えて下さい♪

(三宅・看護師)



私の18のピリーフ 7番「運転」



明けましておめでとうございます。今年始めのピリーフは「運転」です。

昨今、高齢者運転の事故の報道が多くなりましたが、年齢に関係なくハンドルを握るドライバー全ての人は緊張感をもって気を付けなくてははいけません。訪問の仕事は運転が必須になりますので安全運転で法令法規を順守し、今年一年無事故で頑張りたいと思います。

(熊澤真・専務)

